

ジュニアグラススキー全国大会開催

大会名

第一回都留市ジャパンジュニアグラススキー大会

「リニア翔る都留のまちから世界へ」

開催日 8月19日(金)～21日(日)の3日間

開催地 サンパーク都留グラススキー場

市では、総務省・文部科学省が推進する「スポーツ拠点づくり推進事業」を受けて、「小学生・中学生・高校生のグラススキー全国大会」を開催します。

都留市が全国から憧れとなるまちとなるよう、市民の皆さんと一緒に大会を盛り上げ、都留のまちから世界大会に出場する子どもたちが現れるよう10年間継続的に開催します。

全国からトップクラスのジュニアグラススキーヤーが集い競技を行います。

また、スノースキーのオリンピック代表選手によるトレーニングやジュニアミートイニングなども予定しています。



第1日目 8月19日(金)

午前10時～

トレーニングキャンプ
午後5時～

開会式・歓迎レセプション・ジュニアミートイニング

第2日目 8月20日(土)

午前10時～ 回転競技

第3日目 8月21日(日)

午前10時～

大回転競技、表彰式、閉会式

参加資格

各地方大会・ジュニアトレーニング会において選考。

参加申込期限 8月10日(水)

主催

都留市・社団法人日本グラススキー協会

※「この事業は、(財)地域活性化センターのスポーツ拠点づくり推進事業の支援を受けて実施しています。」

問合せ先

都留市ジャパンジュニアグラススキー大会実行委員会
事務局 生涯学習課
スポーツ振興担当

「私の博物館展」開催中

ミュージアム都留では、「まるごと博物館つる」において「まちかど博物館」に認定された資料を展示する『私の博物館展』を6月19日(日)まで開催しています。

先月号に引き続き、展示資料の紹介をします。

宮井寛二氏所蔵の「十二支コレクション」は、今年の干支である「酉(とり)」に重点をおいて所蔵品を展示しています。掛軸のほか、銅製・木製・陶器・竹製などさまざまな素材によって作られた十二支のコレクションを楽しめます。

奥脇光弘氏の「龍コレクション」では、30年間にもおよぶ収集活動の集大成ともいえる内容で、コレクション第1号のきびから細工から最新の2440号のドラゴン刺繍ジャージの中から幅広いジャンルものを紹介しています。

奥隆行氏の「中国民芸品コレクション」では、中国の地方によって作風・彩色が異なる泥人形や、中国の文化遺産のレプリカ、ユニークな形状や装飾をもつ急須など多数の見ごたえのある資料が揃っています。

福田正人氏が所蔵している「福田俊秀の彫刻道具一式」(都留市指定有形文化財)は、市内の寺社に現在もみられる彫刻作品の製作に関わった貴重な資料です。今回は「狛犬」(旧・田原滝下不動尊安置)と「恵比寿大黒像」(福田家蔵)といった彫刻作品も展示されており、その細密な技巧を堪能していただけます。

個人のコレクションの奥深さ、都留市の歴史・文化に親しむことのできる『私の博物館展』をぜひこの機会にご覧ください。



奥 隆行氏所蔵
「中国の泥人形」



福田俊秀作「狛犬」
(旧・田原滝下不動尊安置)



宮井寛二氏所蔵
「銅製置物鶏」



奥脇光弘氏所蔵
「アルミ合金メッキ龍置物」

会 期	6月19日(日)まで
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
観 覧 料	一般 300円(210円) 高・大学生 200円(140円) 小・中学生 100円(70円) ()内は20名以上の団体料金です。
休 館 日	月曜日(月曜日が祝祭日の場合は開館し翌日が休館)・第三火曜日・祝祭日の翌日 ※増田誠美術館と共通券です。

問合せ先 都留市博物館「ミュージアム都留」 ☎(45)8008